

1. 要求を掘り起こす

ひとつひとつ、出題者の要求を見極めていきます。

「地球にやさしく」あるいは「環境にやさしく」という言い方で、環境保護の重要性が指摘されています。

この部分は、「指摘されています」という情報が提示されているだけで、僕たちはこの部分に対しては、何もする必要がなさそうです。

このことについて、あなたが心掛けていること、あるいは、心掛けたいと思っていることを 80 語前後の英語で書きなさい。

「このこと」は「環境保護」ですね。そして、「心がけていること、あるいは、心がけたいと思っていること」について説明をするようです。「あるいは」とあるので、どちらかです。

➡ 環境保護について、心がけていること、もしくは心がけたいと思っていることについて述べる。(要求①)

そして、80 語前後の英語で書きなさいとあります。

➡ 80 語前後の英語で。(要求②)

問題文全文を読み、要求が出そろったので、答えていきます。

2. 要求にできるだけこたえる

要求①

環境保護について、心がけていること、もしくは心がけたいと思っていることについて述べる。

今やっていることでもいいし、これからやろうとすることでもいいです。

⇒ 不要なものは買わないようにする。(内容①)

要求②

80 語前後の英語で。

前後 10% で 72~88 words。1 文約 15 語という目安から考えると、5~6 文の英語で表現することになります。

⇒ 72~88 words の 5~6 文。

これは最後に確認するしかないですね。

3. 話し手の疑問を積極的に掘り起こして答える

書くべき内容から、読み手が疑問に思いそうな部分を全力で推測し、前もって答えておきます。今のところ表現すると決まっている内容は、①だけです。

内容①

できるだけ不要なものを買わないようにする。

「できるだけ不要なものを買わないようにする」というと、お金の節約にはなりますが、環境保護というイメージから、少し遠い気がします。環境保護というと、森林伐採を減らしたり、海辺のゴミを拾ったり、何か積極的に、環境とかかわるイメージがあります。**不要なものを買わないということが、どういう形で環境保護とつながっていくのか?**という疑問がわいてきそうですね。もしそこに気が付いたら、それに答える形で、次のような内容をつけ足すことになります。

➡ 物をできるだけ買わないことにより、作るのに必要な、材料、エネルギーを使わなくて済む。(内容②)

物資を節約し、エネルギー量が減れば、それは環境保護につながります。

量的には、相当少ないですが、これで疑問は生じないと判断しました。

ここで、英語にしておきます。

内容① I try to buy as few unnecessary things as possible.

内容② If you buy fewer things, you can help to reduce the amount of materials, energy to produce them, and so on.